

新型コロナウイルス感染症拡大については、今後も警戒が必要なため、活動の際には以下の点を留意すること。  
※修正・追加した部分は、太字、アンダーラインで表示しています。

## 実施にあたっての留意事項（運動部・文化部共通）

- ① 活動前に風邪の症状（発熱、咳や喉の痛み等）がないか、健康観察を必ず実施し、風邪の症状がある児童生徒、または体調がすぐれない児童生徒は参加させないこと。また、活動中に体調が悪くなった児童生徒については、速やかに休ませ、保護者へ連絡し、児童生徒の健康安全を最優先に対応すること。
- ② 練習の参加に当たっては、児童生徒本人・保護者の意向を尊重すること。練習を行う際は、感染リスクの高い活動（ア 生徒同士が組み合うことが主体となる活動、イ 身体接触を伴う活動、ウ 大きな発声や激しい呼気を伴う活動）は控えること。
- ③ 部活動に伴う登下校中及び部活動前後の部室において飲食をすることを控えるよう指導を徹底すること。
- ④ 活動場所については可能な限り屋外で実施することが望ましいこと。
- ⑤ 連続した練習時間はできる限り短くするとともに、常時換気を原則とし、窓等を対角方向に開け、十分に換気を行うこと。また、飛沫感染に留意し、近距離での大声を徹底的に避けること。
- ⑥ 部活動中の児童生徒との間隔はできるだけ2 m（最低1 m）を確保すること。
- ⑦ 実施の際には感染症拡大防止の観点から各連盟協会、施設のガイドラインや方針等の最新情報を確認すること。
- ⑧ 更衣室や部室の利用に当たっては、短時間での利用や多数で一斉に利用しないこと。
- ⑨ 給水用のボトルやコップ、汗拭きタオル等の道具の共用を避けること。
- ⑩ 運動や練習を行っていない時間は原則マスクを着用し、練習前後に手洗いを行うこと。
- ⑪ 昼食時においては、飛沫を飛ばさないような席の配置（向かい合わせでの食事を行わない等）や食事中マスクを外した状態での会話は行わないこと、マスクをした状態であっても、近距離での会話や大声での会話を控える等の工夫を周知徹底すること。なお、昼食以外の全ての飲食の場面においても同様とする。

## 実施にあたっての留意事項（文化部）

- ① 合唱及び管楽器等の演奏は、近距離（2 m以内）かつ向かい合っただけの活動は避けること。
- ② 合唱時はマスクを着用すること。
- ③ マスク着用により息苦しさを訴えた児童生徒には、一時マスクを外して休ませること。
- ④ 合唱や演奏後は、唾液の処理等も適切に行うこと。

## 県外遠征・合宿、大会（コンクール）・練習試合（地域行事）等について

- ・ 他校との練習や練習試合、合宿及び大会への参加は緊急事態宣言発令中は控えること。ただし、通信による大会は除く。（1月18日から適用する。）

## その他

- ・ 感染者や濃厚接触者になった児童生徒が差別・偏見・いじめ・誹謗中傷等の対象とならぬよう、最大限配慮し対応すること。

## 参考資料

- ・令和2年12月3日付け文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課事務連絡「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」（2020.12.3Ver.5）
- ・令和3年1月5日付け2文科初第1445号「小学校、中学校及び高等学校等における新型コロナウイルス感染症対策の徹底について（通知）」
- ・令和3年1月8日付け2文科初第1462号「新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言を踏まえた小学校、中学校及び高等学校等における新型コロナウイルス感染症への対応に関する留意事項について（通知）」
- ・令和3年1月14日教義第891号教特第489号教体893号「市町村立学校における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に係る児童生徒及び教職員への指導の一層の徹底について（通知）」

※これらの情報は、令和3年1月15日時点のものであり、今後の感染状況によっては、対応を見直すこともある。